

組合理念

私たちの思い

人が人として大切にされる社会をめざし
保健・医療・介護の事業と運動をとおして
様々な人たちと手をつなぎあい
平和とくらしを守り
健康で明るいまちをつくります。

くらしき 医療生協

Each for All and All for Each

ISO9001認証取得

発行所  倉敷医療生活協同組合
〒712-8025 倉敷市水島南春日町13-1 TEL.086-444-4321
発行者 機関紙編集委員会

アドレス <https://www.kura-hcu.jp>
〈連絡〉TEL.086-444-4321 FAX.086-448-4150
mail: soumu@kura-hcu.jp
ご意見・ご要望を総務部までお寄せください。

能登半島地震

被災地に寄り添って



仲間からの寄せ書きを手にして（田邊則子看護師・右端）

一日も早い復興願って

元日に発生した能登半島地震から4か月目に入りました。当初は支援にさえ入れない状態でしたが、ようやくボランティアが現地で活動できるようになりました。倉敷医療生協の仲間が支援に参加した様子を語りました。

城北病院の 看護支援で

水島協同病院・災害支援ナースの田邊則子さんのお話。
石川民医連より看護師の支援要請があり、城北病院（金沢市）へ向かいました。被災から1か月経過した、2月12日から16日まで、

石川民医連より看護師の支援要請があり、城北病院（金沢市）へ向かいました。被災から1か月経過した、2月12日から16日まで、



永光さんの目前には地震の爪痕が

フルエンザ患者の拡大と被災地域からの入院受け入れなどで、入院ベッドが満床、規定の病床を超えている状況でした。発熱外来では半日で40人以上の患者さんが来院し、その9割以上の方が新型コロナウイルス感染症でした。休憩時間に現地の看護師から日々の生活についてお話を伺いました。毎日患者さんのために仕事をしている方々も被災者でもあり、「二重のストレス状態」となっていて、メンタルヘルス対策も重要となっています。

休時間には現地の看護師から日々の生活についてお話を伺いました。毎日患者さんのために仕事をしている方々も被災者でもあり、「二重のストレス状態」となっていて、メンタルヘルス対策も重要となっています。

炊き出しのボランティアでも

真備歯科診療所・歯科衛生士の永光沙也佳さん

私にできることは僅かですが、一日も早い復興を願い、今後も支援活動をしていくつもりです。

2月生まれの
ほくたち
わたくしたち
「みずしま協同クリニック開設日延期の件」
「水島協同病院リニューアル計画の件」
「確定給付企業年金規約一部改定の件」
「組合NOハラズメント宣言(案)の件」
「組合NOハラズメント宣言(案)について報告があり承認した」
「監事監査報告の件」
2023年度第3四半期末監事監査(法人全体・3事業所)の報告があり確認した

いま医療生協は (2024年2月29日現在)

- 組合員数 64,340人
- 出資金 1,686,633,780円 (組合員1人平均出資26,214円)

組合員のみなさまへ。氏名、住所を変更された方は、組合経理課(☎086-448-6210)までご連絡ください。

2月定例理事会報告

- 「みずしま協同クリニック開設日延期の件」
- 「水島協同病院リニューアル計画の件」
- 「確定給付企業年金規約一部改定の件」
- 「組合NOハラズメント宣言(案)の件」
- 「組合NOハラズメント宣言(案)について報告があり承認した」
- 「監事監査報告の件」



金曜アクションが600週 原発反対を訴えて



「原発はいらない、全ての原発廃炉まで続けるぞ」

福島原発事故から13年。原発反対を訴えて毎週続けている「金曜アクション」が1月19日に、600週になりました。雨や雪の日もありますが、自作のプラカードや、ポスターで「地震大国日本に原発はいらない」「再エネに舵を切れる政府を」と、リレートークで熱く訴え、毎週つなぐと頑張っています。

金曜18時59分30秒、倉敷駅前南アキデでやっています。是非立ち寄って声を上げて下さい。

(倉敷医療生協理事 菊池純子)



予定地に置かれた原寸大の段ボール模型

「第九条の碑」を建立 募金活動始まる

倉敷医療生協の玉島・浅口アロックでは、「日本国憲法第九条の碑をつくり守る実行委員会」が活動しています。実行委員会は、組合の創立70周年にあたり、日本国

憲法を守り、その精神を事業と活動に活かす象徴として、「日本国憲法第九条の碑」の建立をすすめています。10月より話し合いを重ね、2月20日に着工しました。6月2日の完成(予定)にむけて、組合内外の人々に幅広く建立募金を呼びかけをすすめています。(健康事業部 河原素)



寄島港のごみを確認する筆者ら(奥から2人目)

環境学習で寄島港へ 神重支部

神重支部は環境学習として2月10日、7人で浅口市にある寄島港へ、海ごみの見学に行ってきました。実際に港にどんな海ごみがあるのか、底びき網回収ゴミ専用ゴミステーションにはどのようなごみが集められているのかを見学しました。底びき網から回収したごみでも、家庭ごみと同じようなものばかりが多くて驚きました。(神重支部 岡本つみ)

「健幸アップ教室」は倉敷市の指定事業で、全24回(約6か月)の体操教室です。



健幸アップ教室のスタッフ(筆者手前中央)

「健幸アップ教室」は倉敷市の指定事業で、全24回(約6か月)の体操教室です。コプリハヒリテーション病院では、「認知症・寝たきり防止は自らの手で」というスローガンのもと、毎週土曜日に実施しています。対象者は、要支援認定を受けている方、介護保険認定を受けていない方も、基本チェックリストに該当すれば利用可能です。最近では100歳体換など地域で集まり、自分たちで体操を実施しているところもあり、健幸アップ教室では、コプリハヒリテーション職員が担当し、日

常生活での困りごとへのアドバイスや、運動方法の助言などを行っています。管理栄養士や歯科衛生士による講話も各3回ずつあり、運動・栄養・口腔など健康に関心のある方など、健幸アップ教室に興味のある方は、当院相談室やお近くの高齢者支援センターに、お問い合わせください。(短時間講師コプリハヒリテーション 責任者 岡野泰樹)

ヘタでいい!ヘタがいい! 絵手紙班 高梁西支部



ミモザの花やレンコンなどを描いた、自慢の作品ができました。「ヘタでいい!ヘタがいい!」とスタートした絵手紙班。思い思いの花や野菜を持ち寄り、会うとにぎやかに花談義。描きあがった絵は家にかざったり友達に送ったり。最近では、高梁歯科診療所に飾ってもらい、喜ばれています。これからも元気で続けます。(日下雅子)

平和憲法学習会のご案内



木村草太教授来る
5月18日(土) 14:00~
暮らし健康福祉プラザ
参加費 無料
問い合わせ
☎ 086-448-3369 (健康事業部)

かんたんクッキング 倉敷市東備町 杉本時子
今回チンゲン菜のねぎ塩あえを作ってみました。本当に簡単でおいしかったです。この一品で色どりも良く、食卓も見栄え良かったです。またよろしくお願いたします。

組合員のひろのば 写真大募集
とっておきの1枚をお待ちしています。1面のメールアドレスへお送りください。

近場の温泉へ 浅口市高島町 高倉やよい
最近、自己中心的な行動でまわりに迷惑をかけている事件が多く、心配です。思いやりの心をいつも大切にしたいと思えます。

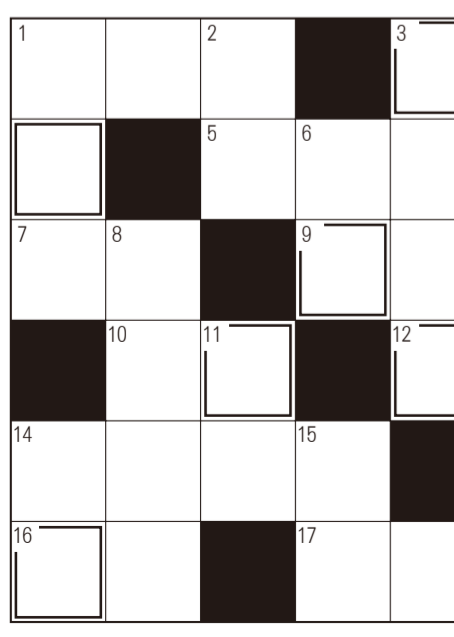
木工細工が趣味 倉敷市東備町 川上和昭
木工細工が趣味の自分。みんなが喜ぶ顔がうれしくて、ボケ防止にがんばっています。

世相笑々 能登半島地震で 災害時にマイナパーカード携帯して避難を... 河野デジタル相被災者は保険証がなくても窓口負担なしで医療機関で受診できます... 厚労省災害時にデジタル庁の出る幕はないんだよ... 被災者

脳パズル 第468回 カギを解き、二重ワクに入る文字を並べかえて言葉を作ってください。タテのカギ ①大 ②小 ③電話 ④用充電器 ⑤私欲 ⑥黙考 ⑦額 ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰

宝ハン億円 ホームセンターに行く目録の前が宝くじ売り場。看板には「この売り場から一等7億円が出ました」と。一瞬いなあと感じ、当たった人を心配しました。もう仕事はしなくていいなとも。看板に「次はあなたの番かも」と書いてあり、笑ってしまいました。(倉敷市玉島 赤澤美幸)

第466回パズル解答 4x4パズルの解答 > チョコレート (チョコレート) トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク トンチコク



研修医日記 学びを活かしてまい進 水島協同病院 増田和輝
2年間の短い研修期間にも関わらず、実にたくさん学びを得ることができました。多くの学びを得ることができました。この研修医日記での私の執筆は最後ですので、研修のまとめとして感想をお話したいと思えます。初めの頃は、ただひたすら業務に東奔西走する日々でした。半年ほど経過し、診療能力も少しばかり身につけてきた頃のことです。医学的には問題がないもの、社会的・精神的に大きく問題を抱えている方にお会いしました。その際に、「病気が全てではなく、その「人」を診る必要がある」ということに気づかれました。この気づきは、2年間を振り返っても大きな転換点だったと思います。その後は「病氣」を診断し治療するだけでなく、社会的・精神的背景にも気を配り、その「人」に向き合う姿勢を忘れないように心がけてきました。今、しっかりと「人」を診ることができているのかと問われると自信はないですが、今後も初志を忘れず、学びを活かしてまい進していきます。

増田和輝 二年次研修医

《応募方法》 ハガキに、答え・身近なこと・ご意見・ご感想など何か一言と、住所・氏名・年齢・電話番号を書いてお送りください。応募者の中から、抽選で賞品をお送りします。当選者の「一言」は掲載させていただきます。 ☆商品: QOカード ☆締切: 4月20日 ☆発表: 第664号 ☆あて先: 〒717-8025 岡山県倉敷市水島南春日町13-1 倉敷医療生協パズル係 第466回「脳パズル」当選者 当選者は次の方々です

